

算数

指導方針

算数を学ぶ良さがわかり、応用につながる基礎基本や思考力・表現力を伸ばします。

算数で大切にしたいことは、まず自分から「知りたい」「考えたい」と感じてもらうことです。例えば“単位”は、知っていれば電話の向こうの相手にも長さを伝えることができるとても便利な表現です。このような算数的題材をただ「覚える」のではなく「単位って便利だから、覚えてほうがいいな」と思っしてほしいのです。「算数を勉強したい、考えてみたい、誰かに説明してみたい」とお子さまに感じていただくことを入り口にして、与えられた課題に対して数学的な視点で問題解決できる力を育てます。

算数における基本的な指導の流れ

① 問題把握／見通し



考えてみたくなるような身近な課題や今までのやり方ではできない課題を導入で取り上げます。

② 解法の検索／組み立て



導入で取り上げた課題をどうしたら解決できるのか、キャラクターと一緒に楽しみながら考えていきます。

③ 解法の実行



順を追って考えたり、いくつかの考え方を体験しながら、新しい知識を学んでいきます。

④ 結果の検証

解いたことを振り返ったり、何が大切なのかを確かめたり、また考えたことをわかりやすく説明したりすることで、算数の知識を確実に身につけていきます。